

化学療法プロトコール

申請日： 令和 2年2月18日

申請医師： 箱崎 将規

診療科： 外科

癌腫： 乳がん

実施区分： 入外共通

管理番号	C041110	レジメン名： PER+HER+DTX療法(2回目以降)(Ttab)(infusion reaction)
1コース期間	3週	総コース数

備考：

・HER2陽性(IHC3+またはFISH陽性)確認。・LVEFが十分であること。(50%以上)・初回投与時infusion reactionに注意。・投与中の過敏症反応の有無を確認。・投与後のドセタキセルによる浮腫に注意(ステロイドが有効)。・ドセタキセルは、6コース以上継続し、その後は主治医判断で継続とする。・Grade3以上の好中球減少やGrade4の血小板減少、Grade3以上の非血液毒性出現時、ドセタキセルを55mg/m²に減量する。
パージェタは、前回投与日から6週間未満のときには420mgを投与する。前回投与日から6週間以上のときには、改めて初回投与量の840mgで投与を行う。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	パージェタ	420 mg/body		自動	点滴	day1
2	トラスツズマブ(ハーセプチン)	6 mg/kg		自動	点滴	day1
3	ドセタキセル	75 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

<p>day1 注射</p> <p><1> 点滴 セリョク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ★プライミング・ウォッシュアウト用</p> <p><2> 点滴 セリョク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ホラミン注5mg(1mL) 1 A 【H】 【6.6mg】 デキサト注射液 6.6mg/2mL 1 瓶</p> <p>☆15分で点滴</p> <p><3> 点滴 パージェタ 420 mg/body 生理食塩液 250mL 1 袋 ☆1時間で点滴 ★症状をみて30分まで短縮可</p> <p><4> 点滴 トラスツズマブ(ハーセプチン) 6 mg/kg 生理食塩液 250mL 1 袋 ☆90分で点滴 ★症状をみて30分まで短縮可 チウンヨク 100mL 1 瓶 ★注射用水はトラスツズマブ溶解用</p> <p><5> 点滴 ケラセトン点滴静注バッグ 3mg/50mL「HK」 1 袋 ☆15分で点滴</p> <p><6> 点滴 ドセタキセル(アルコールフリー製剤) 75 mg/m² ブドウ糖注 5%250mL **** 1 袋 ☆1時間で点滴</p> <p>予約 施設予約 外科 時間指定なし 化学療法 外来化学療法</p>	
---	--